**チーム討議結果**

チームで話し合い、優先順位（１～５）を決定してください。ただし、その際には、下記の「コンセンサスによる決定のルール」を守って決めてください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　名前バイト名　 |  |  |  |  |  |  | チームの決　定 | 理　由 |
| 田中さん |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 木村さん |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 鈴木さん |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 大野さん |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 吉川さん |  |  |  |  |  |  |  |  |

**◇◆　コンセンサスによる決定のルール　◆◇**

コンセンサスによる決定をします。

　1つ１つについてチームの各メンバーが合意して初めてチームの決定となります。コンセンサスは容易ではありません。したがって、すべての決定について、各メンバーの完全な合意を得ることはできないかもしれませんが、少なくともある程度の合意を示し得る決定をつくりあげるように努力してください。

１．充分、納得できるまで話し合ってください。自分の意見を変える場合は、自分にも他のメンバーにもその理由が明らかであることが必要です。

２．自分の判断に固執し、他に勝つための論争（あげつらい）は避けてください。

３．決定するのに、多数決とか、平均値を出すとか、または取引をするといったような「葛藤をなくす方法」は避けてください。また、結論を急ぐあまり、あるいは葛藤を避けるために安易な妥協はしないでください。

４．少数意見は、集団決定の妨げとみなすより、考え方の幅を広げるものとして尊重することが大切です。

５．論理的に考えることは大切ですが、それぞれのメンバーの感情やグループの動きにも、十分配慮してください。

【参考文献】 津村俊充：『改訂新版　プロセス・エデュケーション　学びを支援するファシリテーションの理論と実際』

金子書房 （2019）